

「ふる里ホーム熊谷」にて公演(第81回公演)

2018.9.20

9月20日(木)14:00~15:00 「ふる里ホーム熊谷」で公演を行いました。ここ熊谷中西にある「ふる里ホーム熊谷」は今回で3回目の公演場所、熊谷総合病院の東隣に位置し、行くとたびに病院は大きくなり、町中央なのに未開の地であり、不思議な所です。



昨年7月、今年2月に続いて3回目ともなると、見てくれる人の反応が気になったり、こちらも4人なので時間の使い方が色々苦労しました。

急な公演依頼だったので、一生懸命やるしかない!!!と覚悟を決めて1時間に挑戦しました。3度目の公演です。

見る人は、同じ所、同じ曜日でも多少変わるような気がします、今日は全員で30名足らず、それなりに盛り上げていただきました。



自己紹介。。。今回はIさん、Gさん欠席で4人なのですぐ終わります。

いつも通り、玉すだれの「基本演技」に始まり、「ああ人生に涙あり」、今日は演者が3名のため最後のポーズが変わりました。





次に「きよしのズンドコ」手拍子もいただきながらの踊り、拍手を頂きました。

最後の「麦畑」は1組のみ寂しいね！！
でも皆さん大きな拍手でした。



手品は1人……これまた少し寂しい！
新しいネタを探しましょう！！



もうオカリナで頑張るしかない！！

まず歌詞の垂れ幕を書き、皆で歌えるようにして、曲目は「四季の歌」、「浜辺の歌」、「ふるさと」、「エーデルワイス」の4曲・・・

まあまあの出来でホッとしました。



浜辺の歌

1. あした浜辺を さまよえば
音のことだ しのぼるる
風の音よ 雲のさまよ
寄する波も 貝の色も
2. ゆうべ浜辺を もとおれば
音の人だ しのぼるる
寄する波よ 返す波よ
月の色も 星のかけも

オカリナ



最後に「ふれあいタイム」、皆さん玉すだれに触れて頂き、阿弥陀様など作ったり、重さを感じ、竹の質感も感じられて満足の様でした。

約1時間の公演時間も経ち、終わりとなりました。

記： 難波 道子

写真： 中山 陽子